

部 活 動 回 顧 (※1)中第 34 回卒 小 泉 清三郎 (※2)

陸上競技の指導をしてくださった、原町出身の恩師佐藤利徳 (※3) 先生を偲び、当時の各大会を回想してみたい。

昭和 8 年 8 月 1 日県下中等学校第 12 回陸上大会が 23 校参加して相馬の長友公園トラックで開催された。相中の成績は、2 百米芝崎宗雄 (※4) 5 位、棒高跳菅野 5 位、走高跳小泉守治郎 (※5) 4 位、8 百米継走 3 位、で総合成績 8 位である。

昭和 9 年 8 月 1 日第 13 回陸上県大会は 8 月 1 日雨やまず泥濘の白河中学校競技場で開催された。各選手活躍、百米 小泉清三郎 5 位、2 百米 芝崎宗雄 1 位、棒高跳 大内進 (※6) 5 位、三段跳 島岡敏雄 (※7) 4 位、8 百米継走 2 位、と総合で 2 位の成績である。

白河大会思い出の 8 百米継走、当時の新聞記事より、
師・相 の追撃戦 8 百米継走に福師勝つ 1 着福師 1 分 42 秒（鈴木勝枝、竹内芳明、板倉茂、圓谷勝）、2 着相中（小泉清三郎、渡辺貞、田原口稔 (※8)、芝崎宗雄）

スタートは相中よく、2 百米までそのまま押し、タッチで福師に譲る第 2 走者相中を約 2 米離し第 3 走者に移るも相中の追撃鋭どく 5 百 80 米で併行 6 百米では相中胸一つ先んじたが再びタッチに遅れゴールでは 2 米の差で師範勝つ、総合成績は第 2 位である。

昭和 10 年 6 月 16 日浜 3 郡中学校陸上大会が長友トラックで開催。百米、2 百米小泉清三郎、4 百米田原口稔 走高飛、三段跳島岡敏雄、棒高跳、走高跳青田峯雄 (※9)、8 百米継走と 8 種目に 1 位を獲得し優勝した。

昭和 10 年 10 月第 8 回北日本中学校陸上競技大会が仙台で開催された。

フィールド競技で、島岡敏雄走幅跳び、砲丸投 1 位、棒高跳、三段跳 2 位、走高跳 5 位と活躍、青田峯雄、棒高跳 1 位、走高跳 3 位とフィールド得点に健闘した。トラック競技では小泉清三郎、百米 1 位、2 百米 2 位、小泉洋一 (※10) 百米 3 位、田原口稔 4 百米 4 位、高田元信 (※11) 5 千米 4 位と活躍した。

この大会は 10 名の選手で参加し、フィールド競技で優勝、トラック競技で 30 点をあげ総合で第 2 位の成績をあげた。

各大会はわたしの人生の思い出である。

(※1) 創立百周年記念誌 『相中相高百年史』 〈1998 (平成 10) 年 7 月 6 日発行〉 第四部「思い出の記」より。

(※2) 新地出身。昭和 11 (1936) 年卒。早大専。

(※3) 石神出身。相中第 18 回、大正 9 (1920) 年卒、師範。相中教諭：昭和 7 (1932) 年～昭和 15 (1940) 年、体育。

(※4) (旧姓芝崎) 阿部宗雄。宮城県出身。相中第 33 回、昭和 10 (1935) 卒。

(※5) 新地出身。相中第 32 回、昭和 9 (1934) 年卒。法大。

(※6) 中村出身。相中第 33 回、昭和 10 (1935) 年卒。

(※7) 中村出身。相中第 35 回、昭和 12 (1937) 年卒、陸士。

(※8) 八沢出身。相中第 34 回、昭和 11 (1936) 年卒、早大 (法)。

(※9) 原町出身。相中第 35 回、昭和 12 (1937) 年卒、東高師。

(※10) 新地出身。相中第 36 回、昭和 13 (1938) 年卒。拓大。

(※11) 大甕出身。相中第 35 回、昭和 12 (1937) 年卒。

(転記&※脚注 村山)